



2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年8月1日

上場会社名 株式会社エフ・シー・シー 上場取引所 東
 コード番号 7296 URL <https://www.fcc-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斎藤 善敬
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員事業管理統括 (氏名) 長坂 三樹伸 TEL 053-523-2400
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	60,705	△5.3	5,068	2.5	5,447	△17.8	4,688	1.5	4,679	1.8	2,099	△81.3
2025年3月期第1四半期	64,129	13.6	4,942	64.3	6,629	47.2	4,616	52.2	4,595	58.4	11,215	△13.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	96.63	—
2025年3月期第1四半期	92.79	—

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	241,267	182,652	181,352	75.2	3,745.13
2025年3月期	246,208	185,444	184,221	74.8	3,804.37

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	101.00	—	101.00	202.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	62.00	—	62.00	124.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

1. 配当予想の修正につきましては、本日（2025年8月1日）公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 2025年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 38円00銭 記念配当 63円00銭
 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 38円00銭 記念配当 63円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	120,000	△5.8	8,800	△12.2	9,000	△12.2	6,700	△13.3	6,600	△14.3	136.28
通期	237,000	△7.6	15,000	△13.4	16,600	△17.2	12,100	△23.9	12,000	△24.3	247.77

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2025年8月1日）公表いたしました「業績予想および配当予想の修正

に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	52,056,530株	2025年3月期	52,056,530株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	3,632,948株	2025年3月期	3,632,850株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	48,423,608株	2025年3月期1Q	49,523,366株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、「2026年3月期 第1四半期 決算参考資料（連結）」を本四半期決算短信に添付しており、「2026年3月期 通期業績見通し（連結）」を本日（2025年8月1日）TDnet及び当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	12
(引当金及び偶発負債)	13

※参考資料 2026年3月期 第1四半期 決算参考資料(連結)

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における経済状況は、緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、米国の通商政策、中国経済の先行き懸念、物価上昇、金融資本市場の変動もあり、先行き不透明な状況で推移しました。このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、インドなどの販売が増加したものの円高の影響もあり、売上収益は60,705百万円（前年同期比5.3%減）となりました。営業利益は、円高の影響があったものの製品保証引当金繰入額の計上がなかったこと等もあり5,068百万円（前年同期比2.5%増）となりました。税引前四半期利益は5,447百万円（前年同期比17.8%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は4,679百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(二輪事業)

インドなどの二輪車用クラッチの販売が増加したものの円高の影響もあり、売上収益は28,163百万円（前年同期比2.2%減）となりました。営業利益は、一部の国での材料費の増加等もあり2,516百万円（前年同期比17.7%減）となりました。

(四輪事業)

米国の四輪車用クラッチの販売の減少や円高の影響もあり、売上収益は32,516百万円（前年同期比7.9%減）となりました。営業利益は、製品保証引当金繰入額の計上がなかったこと等もあり3,151百万円（前年同期比21.3%増）となりました。

(非モビリティ事業)

売上収益は25百万円（前年同期比144.6%増）、営業損益は599百万円の営業損失（前年同期は715百万円の営業損失）となりました。

地域別の状況は、次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より、当社グループ内の業績をより適切に把握するために、従来「その他」に計上していた「メキシコ」を「米国」と合わせ、「北米」に変更しております。前第1四半期連結累計期間の数値は、変更後の区分に組み替えた数値で比較しております。

(日本)

売上収益は5,804百万円（前年同期比4.6%減）となりました。営業利益は、前年同期にあった製品保証引当金繰入額の計上がなかったこと等もあり257百万円（前年同期は771百万円の営業損失）となりました。

(北米)

米国の四輪車用クラッチの販売の減少や円高の影響もあり、売上収益は26,908百万円（前年同期比9.3%減）となりました。営業利益は、米国関税影響（△437百万円）等もあり2,461百万円（前年同期比22.0%減）となりました。

(アジア)

インドなどの二輪車用クラッチの販売が増加したものの円高の影響もあり、売上収益は26,426百万円（前年同期比2.2%減）となりました。営業利益は、一部の国での材料費の増加等もあり2,258百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

(その他)

ブラジルの二輪車用クラッチの販売が増加により、売上収益は1,566百万円（前年同期比14.1%増）、営業利益は263百万円（前年同期比96.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 資産、負債及び資本の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は153,837百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,076百万円減少しました。これは主に現金及び現金同等物が3,880百万円、営業債権及びその他の債権が3,070百万円、その他の金融資産が2,737百万円減少したことによるものであります。

(非流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の非流動資産は87,429百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,134百万円増加しました。これは主に有形固定資産が1,612百万円、その他の金融資産が2,378百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は47,615百万円となり、前連結会計年度末に比べ901百万円減少しました。これは主に営業債務及びその他の債務が384百万円増加したものの、引当金が905百万円、その他の流動負債が406百万円減少したことによるものであります。

(非流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の非流動負債は10,999百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,247百万円減少しました。これは主にその他の金融負債が880百万円、退職給付に係る負債が290百万円減少したことによるものであります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末の資本は182,652百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,792百万円減少しました。これは主にその他の資本の構成要素が2,659百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は64,616百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は6,430百万円となりました。主な増加の要因は、税引前四半期利益5,447百万円、減価償却費及び償却費2,772百万円、営業債権及びその他の債権の減少額2,210百万円によるものであります。主な減少の要因は、引当金の減少額905百万円、法人所得税の支払額1,142百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3,898百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出4,262百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4,927百万円となりました。これは主に配当金の支払額4,802百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日(2025年8月1日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	68,496	64,616
営業債権及びその他の債権	43,473	40,403
その他の金融資産	13,181	10,444
棚卸資産	32,775	32,864
その他の流動資産	4,987	5,510
流動資産合計	162,913	153,837
非流動資産		
有形固定資産	60,229	61,842
のれん及び無形資産	2,456	2,443
持分法で会計処理されている投資	113	125
その他の金融資産	16,709	19,087
繰延税金資産	2,992	3,122
その他の非流動資産	793	808
非流動資産合計	83,294	87,429
資産合計	246,208	241,267

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	27,258	27,643
借入金	3,000	3,000
その他の金融負債	367	419
未払法人所得税	1,471	1,446
引当金	7,358	6,453
その他の流動負債	9,060	8,653
流動負債合計	48,517	47,615
非流動負債		
その他の金融負債	1,830	949
退職給付に係る負債	2,899	2,609
引当金	14	14
繰延税金負債	6,730	6,672
その他の非流動負債	771	752
非流動負債合計	12,246	10,999
負債合計	60,764	58,615
資本		
資本金	4,175	4,175
利益剰余金	156,211	156,002
自己株式	△7,312	△7,312
その他の資本の構成要素	31,146	28,486
親会社の所有者に帰属する持分合計	184,221	181,352
非支配持分	1,222	1,299
資本合計	185,444	182,652
負債及び資本合計	246,208	241,267

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	64,129	60,705
売上原価	△52,295	△49,603
売上総利益	11,833	11,102
販売費及び一般管理費	△7,023	△6,104
その他の収益	194	353
その他の費用	△62	△283
営業利益	4,942	5,068
金融収益	1,694	838
金融費用	△7	△458
税引前四半期利益	6,629	5,447
法人所得税費用	△2,012	△759
四半期利益	4,616	4,688
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,595	4,679
非支配持分	21	8
四半期利益	4,616	4,688
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	92.79	96.63
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益	4,616	4,688
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	5	1
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の公正価値の変動	△553	325
計	△547	327
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	7,154	△2,895
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分	△8	△20
計	7,145	△2,915
その他の包括利益合計	6,598	△2,588
四半期包括利益	11,215	2,099
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	11,170	2,021
非支配持分	44	77
四半期包括利益	11,215	2,099

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値の変動
					百万円
2024年4月1日時点の残高	4,175	149,324	△4,694	28,280	8,235
四半期利益	—	4,595	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	7,117	△548
四半期包括利益合計	—	4,595	—	7,117	△548
自己株式の取得	—	—	△1,299	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—
配当金	—	△2,188	—	—	—
その他の資本の構成要素からの振替	—	5	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△2,183	△1,299	—	—
2024年6月30日時点の残高	4,175	151,736	△5,994	35,398	7,687

親会社の所有者に帰属する持分

その他の資本の構成要素

	その他の資本の構成要素				
	確定給付制度の再測定	合計	合計	非支配持分	資本合計
				百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	—	36,515	185,322	1,280	186,602
四半期利益	—	—	4,595	21	4,616
その他の包括利益	5	6,575	6,575	23	6,598
四半期包括利益合計	5	6,575	11,170	44	11,215
自己株式の取得	—	—	△1,299	—	△1,299
自己株式の処分	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△2,188	△0	△2,189
その他の資本の構成要素からの振替	△5	△5	—	—	—
所有者との取引額合計	△5	△5	△3,488	△0	△3,489
2024年6月30日時点の残高	—	43,085	193,003	1,324	194,328

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値の変動
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	4,175	156,211	△7,312	25,100	6,045
四半期利益	—	4,679	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△2,977	318
四半期包括利益合計	—	4,679	—	△2,977	318
自己株式の取得	—	—	△0	—	—
自己株式の処分	—	△0	—	—	—
配当金	—	△4,890	—	—	—
その他の資本の構成要素からの振替	—	1	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△4,888	△0	—	—
2025年6月30日時点の残高	4,175	156,002	△7,312	22,122	6,364

親会社の所有者に帰属する持分

その他の資本の構成要素

	確定給付制度の再測定	合計	合計	非支配持分	資本合計
2025年4月1日時点の残高	—	31,146	184,221	1,222	185,444
四半期利益	—	—	4,679	8	4,688
その他の包括利益	1	△2,657	△2,657	69	△2,588
四半期包括利益合計	1	△2,657	2,021	77	2,099
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	△4,890	△0	△4,891
その他の資本の構成要素からの振替	△1	△1	—	—	—
所有者との取引額合計	△1	△1	△4,891	△0	△4,891
2025年6月30日時点の残高	—	28,486	181,352	1,299	182,652

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	6,629	5,447
減価償却費及び償却費	3,116	2,772
金融収益及び金融費用	△1,529	△605
固定資産除売却損益 (△は益)	△11	17
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,125	△621
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	93	2,210
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	803	1,387
退職給付に係る負債の増減 (△は減少)	△8	△279
引当金の増減額 (△は減少)	1,327	△905
その他	△1,127	△2,703
小計	8,169	6,719
利息及び配当金の受取額	961	855
利息の支払額	△2	△6
法人所得税の支払額	△1,072	△1,142
法人所得税の還付及び還付加算金の受取額	1	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,057	6,430
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,408	△5,856
定期預金の払戻による収入	600	6,501
有形固定資産の取得による支出	△2,154	△4,262
有形固定資産の売却による収入	27	18
無形資産の取得による支出	△110	△205
貸付けによる支出	△15	△11
貸付金の回収による収入	29	27
投資の取得による支出	△127	△179
その他	△14	70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,172	△3,898
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△115	△123
自己株式の取得による支出	△1,299	△0
配当金の支払額	△2,155	△4,802
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,572	△4,927
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,312	△2,394
現金及び現金同等物の期首残高	82,028	68,496
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,878	△1,485
現金及び現金同等物の四半期末残高	87,219	64,616

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、二輪事業及び四輪事業については、それぞれ二輪事業統括及び四輪事業統括が、非モビリティ事業については、事業戦略統括が国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業を展開しております。したがって、当社グループは、「二輪事業」、「四輪事業」、「非モビリティ事業」の3つを報告セグメントとしております。

「二輪事業」は、オートバイ、スクーター及びA T Vのクラッチ等の生産、EV/CASE領域での新事業の開発等を行っております。「四輪事業」は、マニュアル車及びオートマチック車のクラッチ等の生産、EV/CASE領域での新事業の開発等を行っております。「非モビリティ事業」は主に環境・エネルギー分野での新事業の開発等を行っております。

(2) 報告セグメントの収益及び業績

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

	報告セグメント				連結
	二輪事業	四輪事業	非モビリティ事業	合計	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益					
外部収益	28,799	35,319	10	64,129	64,129
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	28,799	35,319	10	64,129	64,129
減価償却費及び償却費	△1,310	△1,773	△31	△3,116	△3,116
その他の損益	△24,429	△30,947	△693	△56,070	△56,070
営業利益又は 営業損失(△)	3,059	2,598	△715	4,942	4,942
金融収益					1,694
金融費用					△7
税引前四半期利益					6,629

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

	報告セグメント				連結
	二輪事業	四輪事業	非モビリティ事業	合計	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益					
外部収益	28,163	32,516	25	60,705	60,705
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	28,163	32,516	25	60,705	60,705
減価償却費及び償却費	△1,224	△1,514	△33	△2,772	△2,772
その他の損益	△24,422	△27,851	△591	△52,864	△52,864
営業利益又は 営業損失(△)	2,516	3,151	△599	5,068	5,068
金融収益					838
金融費用					△458
税引前四半期利益					5,447

(引当金及び偶発負債)

主な引当金の増減内容は以下のとおりであります。

	製品保証引当金
	百万円
2025年4月1日	7,358
期中増加額	—
期中減少額(目的使用)	△752
期中減少額(戻入れ)	—
為替換算差額	△153
2025年6月30日	<u>6,453</u>
流動	<u>6,453</u>

(注) 製品保証引当金は、当社が米国等において特定顧客に納入した一部製品に関連した不具合について、現時点において収集可能な情報、及びその情報が合理的な事実に基づくものであると判断された改修費用を計上しており、主に「発生台数」の見積りに「1台当たりの改修単価」の見積りを乗じて算出しております。

米国における製品保証引当金にかかる「発生台数」に関しては、市場措置の対象が存在すると予想される期間までに発生すると合理的に見込まれる総修理台数の見込みから、当期末時点迄に顧客からの請求に基づいて既に修理費用の負担が確定した台数を除いて算出しております。また、「1台当たりの改修見込単価」に関しては、求償協議によって確定した当社負担割合が考慮された顧客からの請求実績に基づいて算出しております。

米国以外の製品保証引当金にかかる「発生台数」に関しては、対象となるモデルの市場流通台数に基づき算出しております。また、「1台当たりの改修見込単価」に関しては修理費の実績や顧客との負担金額の按分見込み割合等を用いて算出しております。

当該引当金の計算要素のうち、不具合発生台数の予測や修理費の見込み等については、相対的に不確実性が高いため、予測不能な前提条件の変化等により、実際の発生費用は見積りと異なる可能性があり、引当金の追加計上又は戻入が必要となる可能性があります。

2026年3月期 第1四半期 決算参考資料 (連結)

2025年8月1日
株式会社エフ・シー・シー
(単位：百万円)

	前第1四半期実績 2025年3月期 (24.4~24.6)	当第1四半期実績 2026年3月期 (25.4~25.6)	前期実績 2025年3月期 (24.4~25.3)	通期予想 2026年3月期 (25.4~26.3)
売上収益	64,129	60,705	256,619	237,000
営業利益 (利益率)	4,942 7.7%	5,068 8.3%	17,329 6.8%	15,000 6.3%
税引前四半期(当期)利益 (利益率)	6,629 10.3%	5,447 9.0%	20,052 7.8%	16,600 7.0%
親会社の所有者に帰属する 四半期(当期)利益 (利益率)	4,595 7.2%	4,679 7.7%	15,859 6.2%	12,000 5.1%
為替レート(期中平均)				
米ドル [USD]	155.89円	144.60円	152.58円	141.15円
メキシコペソ [MXN]	9.05円	7.42円	8.00円	7.00円
タイバーツ [THB]	4.25円	4.37円	4.38円	4.11円
インドネシアルピア [IDR]	0.0097円	0.0088円	0.0095円	0.0089円
インドルピー [INR]	1.87円	1.69円	1.81円	1.67円
人民元 [CNY]	21.49円	19.99円	21.11円	19.55円
ブラジルリアル [BRL]	29.91円	25.53円	27.27円	24.61円
ニュー台湾ドル [NTD]	4.83円	4.69円	4.70円	4.41円
フィリピンペソ [PHP]	2.70円	2.57円	2.64円	2.44円
ベトナムドン [VND]	0.00616円	0.00559円	0.00606円	0.00557円
設備投資	2,121	4,858	16,409	19,600
減価償却費	3,029	2,620	11,588	11,110
研究開発費	2,121	1,947	8,490	9,300

営業利益増減要因 (前期対比)	当第1四半期実績 2026年3月期 (25.4~25.6)	通期予想 2026年3月期 (25.4~26.3)
売上変動・製品構成の変化	+525	△2,550
減価償却費負担増減	+228	△210
研究開発費増減	+174	△810
その他販管費増減※	+512	+5,600
為替影響	△815	△2,850
米国関税影響	△437	△1,740
その他	△61	+230
合計	+126	△2,330

※品質関連費用を含む

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上